

普遍ニュースレター

Newsletter from Center for General Education, Chiba University

Design : CHIHARA Kazuhiko

2012.08 No.11

“普遍ニュースレター”は、
普遍教育センターの活動を中心に普遍教育・大学教育の動向に関する情報を
定期的に紹介していきます（年2回刊行予定）。

●平成24年度普遍教育センター活動方針について

早いもので、普遍教育センターは、開設7年目を迎えました。一昨年度からは、普遍教育企画室も開設され、これまで以上に中長期的な視点から普遍教育を展望した活動が可能となっています。

普遍教育企画室との連携のもとで、今年度実施を予定している主な活動についてご紹介します。

第1が、普遍教育の将来構想の策定です。普遍教育センターでは、これまで普遍教育の企画・運営・評価に伴う様々な課題に取り組み、円滑な普遍教育の提供に努めてきました。これからは、現状に留まるのではなく、高度な人材育成への社会的要請にも応えるべく、大学院を視野に入れた普遍教育の充実・発展に向けて検討します。

第2が、教育課程に関わる課題への取組です。昨年度から検討を行っている情報処理科目の見直し、補習授業の見直しと共通専門基礎科目充実、英語教育の充実に向けた検討をはじめ、9項目について、順次実現を図っていく予定です。

第3が、教育方法に関わる取組です。成績評価の適正化対策の強化、遠隔授業システムの充実、アクティブ・ラーニングの充実などの課題に取り組みます。

最後が研究活動です。科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究）「学士課程教育における新しい教養教育モデルの創成」の研究を推進するとともに、全国の国立大学を巻き込んだ授業評価システムの開発にも着手しています。

これらの活動については、9月に予定している各学部への訪問等を通じて、意見交換を図りながら実施していきたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

センター長 舟島なをみ

第49回全国国立大学教養教育実施組織 会議・事務協議会を開催しました

2012年5月24・25日、普遍教育センターは、三井ガーデンホテル千葉を会場に、第49回全国国立大学教養教育実施組織会議・事務協議会を主催校として開催しました。この会議は、52の国立大学の教養教育担当組織の代表者が、大学における教養教育の現状と課題について意見交換することを通じて、よりよい教養教育の在り方を模索することを目的としています。かつては教養（学）部長会議と称していた会議で、1964年以降毎年開催されています。千葉大学が本会議の主催校となるのは1977年以来35年ぶりのこと

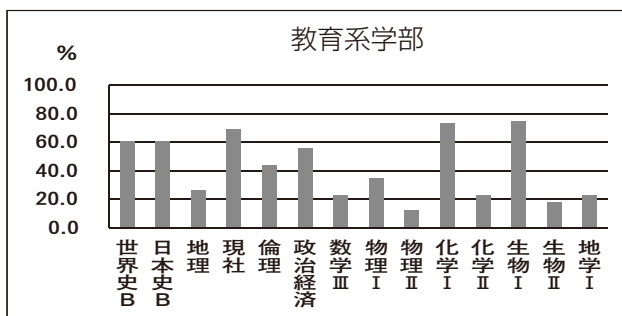
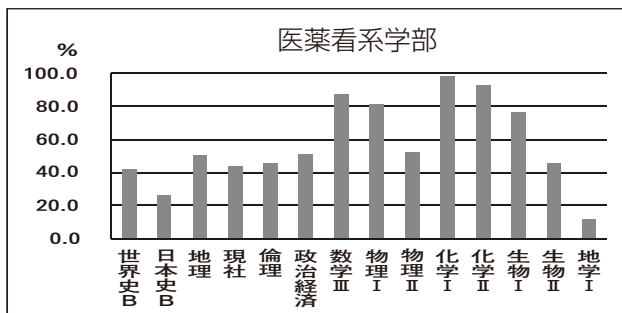
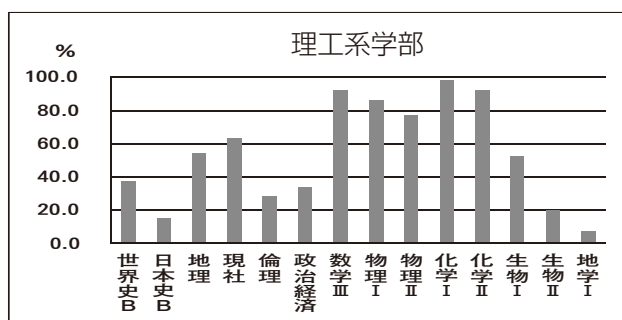
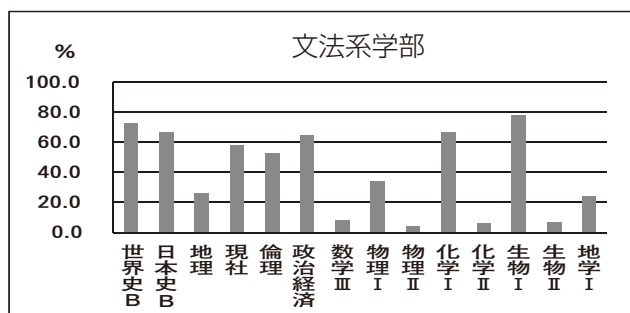
でした。

5月24日午後には、「災害等に伴うボランティア活動の単位化について」「教養教育の中長期的な企画立案体制について」「GPAの活用とその精度向上について」「教養教育における質保証・向上に取り組むシステムとは」の4つの分科会において各大学の取り組み状況や課題が報告され、意見交換がなされました。「障害学生への対応について」を議題とする事務協議会も開催されました。25日午前には、全体会議が行われ、文部科学省 樋口高等教育政策室長より現下の高等教育の課題について講演の後、「教育の国際化と教養教育」について静岡大学、一橋大学、熊本大学の取り組みが報告され、意見交換が行われました。

普遍教育センターでは、この会議を通じて得た、各大学の教養教育の改善のための取り組み状況やつながりを、千葉大学の普遍教育の充実に活かしていきます。(白川優治)

新入生の高校での履修科目等調査報告

普遍教育センターでは、平成16年度から毎年、各学部の先生方、事務職員の方々のご協力を得て、新入生に高校時の履修科目及び受験科目を尋ねる「人文・社会科学系、自然科学系のアンケート」を実施しています。平成24年度は、お陰さまで新入生の約98%である2,328名からの回答を得ることができました。昨年度と同様に、文法系学部・理工系学部・医薬看系学部・教育系学部に分けた高校時の履修科目の集計結果を図示致します。各学部、各学科及び課程別の詳細なデータ(受験科目を含む)は5月15日開催の普遍教育委員会の報告資料にあります。普遍教育センターのホームページ(<http://fk.c.chiba-u.jp>)にも過去のデータと合わせて掲載されておりますので、講



義等で学生の履修動向を参考にされたい先生方は是非ご覧ください。これらのデータが、普遍教育及び各学部での初年次教育、基礎教育の充実のための参考資料として役に立つことを願っております。

(三野弘文)

普遍教育センターの活動報告

普遍教育センターでは、新年度を迎えるにあたり、以下のような活動を実施しました。

- 4月3日 4日 新任教員研修会
- 4月5日 既修得単位認定予備審査
- 4月10日 11日 (計4回)
新入生向け普遍教育センターガイダンス
- 4月12日 17:00 ~ TA研修会

このうち、新入生向けのガイダンスには、500名を超える新入生が参加しました。年度当初にガイダンス日程を確保するのは困難を伴いますが、参加学生からは、「普遍教育の大切さがわかった」「どのように履修していけばよいか、科目選択の役に立った」などの声が多く聞かれました。

今後も、普遍教育の大切さを伝える機会として継続していきます。

☞ 普遍ニュースレター No.11 2012年8月発行 ☞

発行・編集：千葉大学 普遍教育センター

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 Tel : 043-290-3609 (普遍教育室)
E-mail: fuhen-info@office.chiba-u.jp URL: <http://fk.c.chiba-u.jp/>